

応募者名	株式会社AOI Pro.	分野	教育、子育て
取組名称	地域の魅力を映像にしよう！～撮り旅～	取組地域	愛媛県（全国各地で実施）

## 概要

取組内容	撮り旅は、学生を中心とする地域の若者が映像というデジタル技術を活用し、地域の魅力を発見し発信するプロジェクト。若者は映像制作のプロから企画、撮影、編集の技術やノウハウを学び、地域のPR映像をチームで制作する。取り組みを通して若者は地域の魅力に触れ、地元住民との交流を深める中で、地域に対する理解が深まり愛郷心が醸成される。技術的なスキルだけでなく、制作の工程から協調性や表現力といった非認知能力も養われる。また、プロの指導により高品質な映像が完成し、自治体はPR映像として活用。SNSやイベントで広く発信され、地域の認知度向上や活性化に貢献する。若者はUGCとしても拡散し、更なる波及効果が期待される。
実績や効果	アンケートでは「地域の新たな魅力に気づいた」「もっと地元に貢献したい」という感想が多数寄せられている。中には自治体に対し、自発的に映像を活用した地域活性化の企画を提案した若者もいる。この取り組みを通して、若者と地域のつながりが強まっている。また、教育機関では非認知能力の向上にも効果的だと評価を受けている。
取組全体を通じて訴えたいポイント	「地元には何もない」と感じる若者が多い中で、撮り旅は地域の魅力や課題に向き合うきっかけを提供している。映像制作を通じて、若者は普段とは異なる視点で地域を見つめ直し、新たな魅力を発見して愛郷心を育む。その経験が、若者を地域の未来を担う存在へと成長させ、地域貢献への一步を踏み出す力になっている。

## 詳細

地域の課題解決・魅力向上	地域への関心が薄く、地域との結びつきが弱くなっている若者に対し、撮り旅は映像制作を通じて地域との交流を深め、愛郷心を育み、地域の未来を考えるきっかけを作っている。また、若者が再発見した地域の魅力を映像で発信することで、地域の認知度向上や地域外からの関心を高め、観光誘致や関係人口の増加に貢献している。
独自性・先進性	国内最大手の映像プロダクションの指導を受け、若者が主体的に地域の魅力を映像で表現する点が独自的であり、プロの技術と若い感性が融合し、新しい価値を創造する。また、時代の流れとともに映像は表現ツールの一つとなっており、そのツールをいかに有効に活用し、時代に応じた取り組みを行う点が先進性である。
持続性・発展性	撮り旅では、参加者の約三割が翌年もOBOGとして参加し、プロジェクトに継続的に関わることで後進育成の輪が広がっている。また、撮影や編集のスキルを習得し、愛郷心が醸成された若者たちは、参加後も映像を使って地域を盛り上げたいという熱意を持ち、地域と若者の新しいPRプロジェクトが各地で生まれている。
他地域への横展開	発足から約2年半で19回開催。2024年10月時点で55の自治体や教育機関と連携し、参加者は272名に達する。海外での開催実績もあり、教育旅行や探求学習にも活用されている。参加者の年齢や地域の特性等、教育機関や自治体の要望に応じてカスタマイズ可能な取り組みであり、様々な地域、形式での開催が実現している。
取組を進めるうえで苦労した点	ふと投稿したUGCが大反響を呼ぶこの時代に、誰が制作したかに関係なく、映像で地域を活性化させることは簡単ではない。そのため、撮り旅で制作した映像がどれだけ地域に寄与しているか、定量的な数字を出すのには苦労した。しかし、撮り旅はその数字以上に、若者の人財育成という点で地域に貢献する取り組みだと考えている。
取組の成果を上げることが出来た秘訣・工夫	多くの若者が興味を持つ映像制作を主軸に、主体的かつ楽しんで取り組める環境を整えたことが成果につながった。プロの指導によってスキルが向上し、習得した技術はその後も活用可能。制作の工程を楽しみながら非認知能力を高められる点も要因の一つと考えられる。また、取り組み自体がカスタマイズ可能であることも重要な点だ。
今後の展望	実績を活かし、取り組み内容を改善しながら開催地域を広げ、新たな連携を進める中で、地域と若者の結びつきを一層強化し、地域の未来の担い手を育していく。また、撮り旅のスキームを活用した探究学習授業や教育旅行などの開発にも取り組み、映像制作を通じて参加者に実践的な学びを提供し、社会で活躍できる人財を育成する。